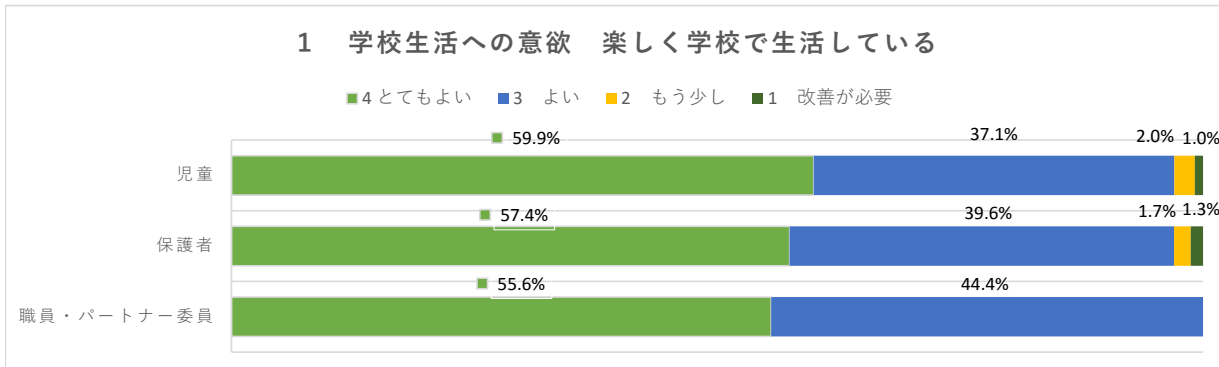


令和2年度 学校評価アンケート集計結果

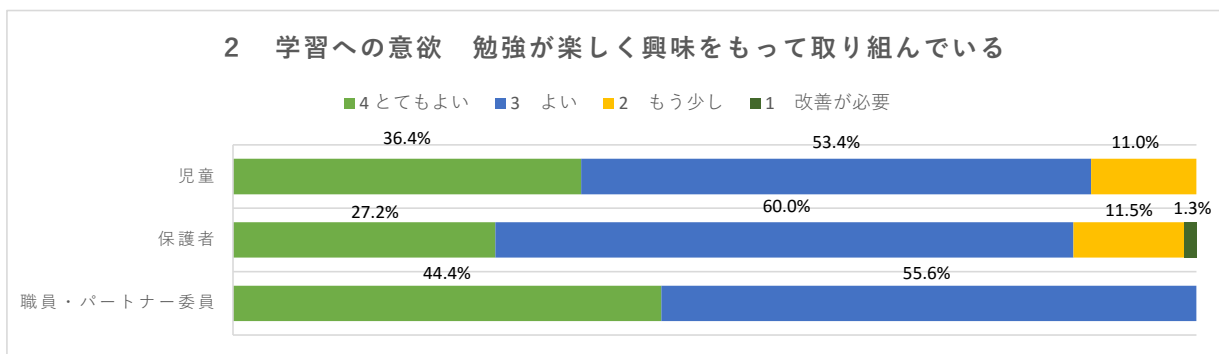
習志野市立秋津小学校

1 集計結果

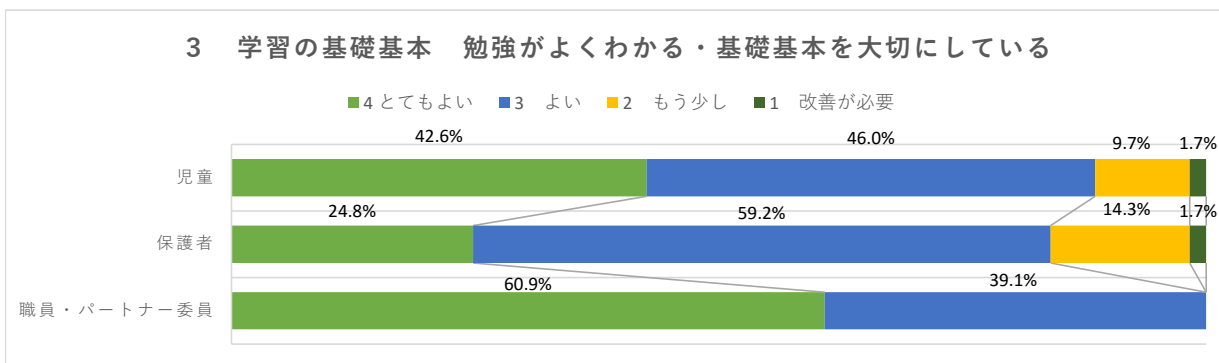
回答数 【児童】237人 【保護者】236人 【教職員・地域】27人



【考察】昨年度の「3」、「4」の児童の回答より今年度は4%上昇し97%であった。コロナ禍だからこそ、学校生活の楽しさを実感していると思われる。残りの3%の児童の支援をしていく。

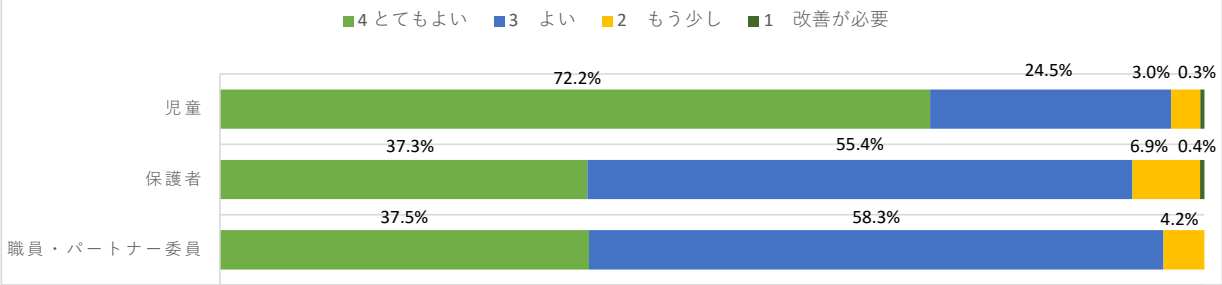


【考察】「4」、「3」の回答が児童は90.1%、保護者は87.8%であった。今年度は校外教員研修が減少したが、校内研修の充実を図った。今後も研修・研究を継続し、授業改善を行っていく。



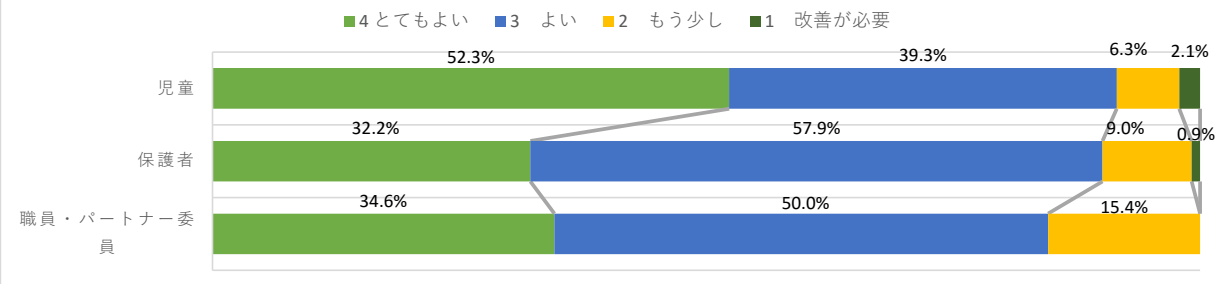
【考察】長期の臨時休業があり、学習の習熟に不安をもっている保護者がいる。パワーアップタイム等と活用し、基礎基本の定着を図っていく。

4 体験活動・学習 体験活動などを取り入れている



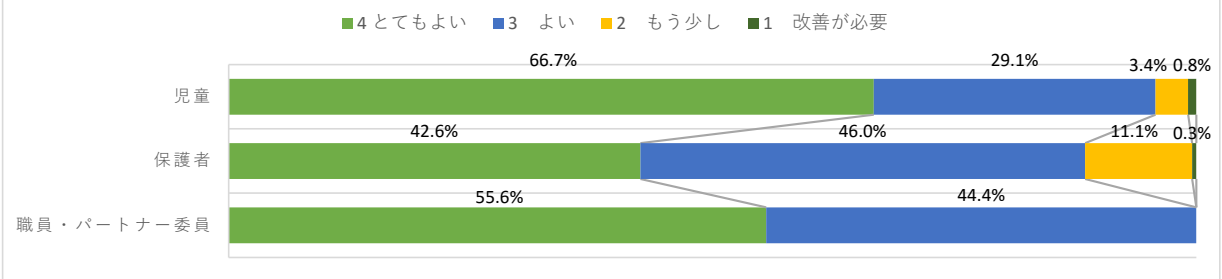
【考察】 コロナ禍で体験活動に制限がある中、保護者や地域の方の協力もあり、実施できた活動も多かった。

5 話す・聞く学習 話し合い活動を通して考える楽しさを実感する



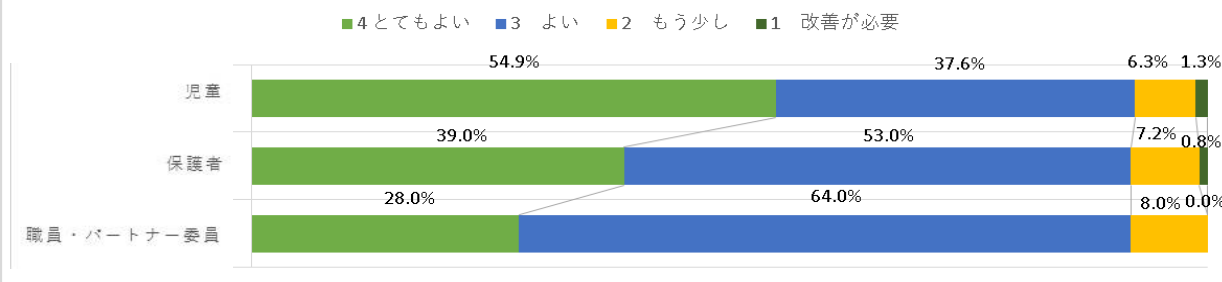
【考察】 教室の座席等、感染症拡大防止対策を第一に学びの場の工夫を行った。今後も子供たちが楽しさを味わえる学びの場の工夫を行っていく。

6 運動習慣 外遊び・マラソン・体育等に取り組んでいる



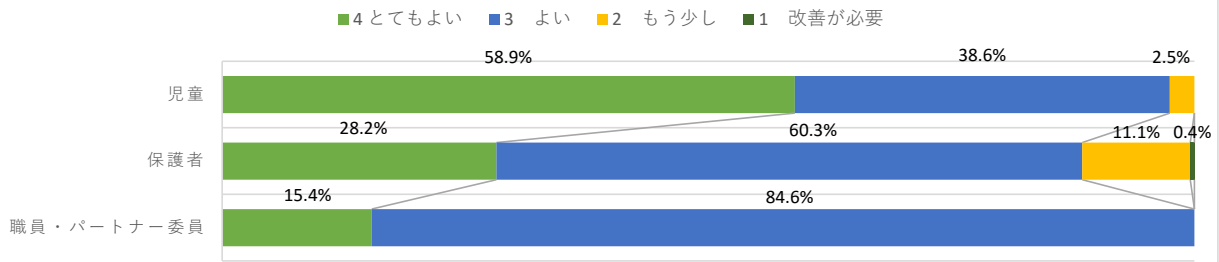
【考察】 昨年度よりも「4」、「3」の数値が上昇している。校庭が広く、休み時間や体育を行う上での制限が少なく、子供たちが思いっきり体を動かせる環境であるからだとと思われる。

7 対人関係 友達や他の人の気持ちを考えることができる



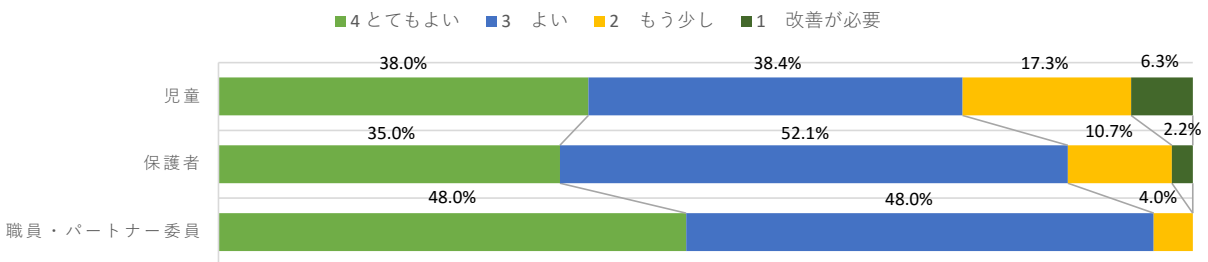
【考察】 児童の「4」の数値が昨年度より減少している。道徳科等の学習を通して、自己を振り返りじっくり考えることができているからだとと思われる。「4」、「3」の合算の数値は上昇している。

8 規範意識 きまりやマナーを守って生活している



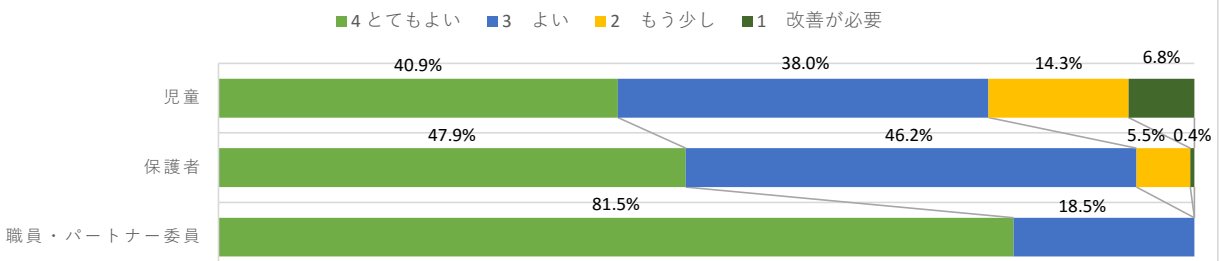
【考察】 全体的に「4」「3」の数値は上昇しているが、児童の「4」の数値が減少している。「7」の設問と同様な理由と思われる。今後も道徳科などを通して子供たちの規範意識を育てていく。

9 学校からの情報発信 (児童：家の人に学校のことを話している)



【考察】 家庭で学校のことを話している児童に、年齢によるばらつきは小さかった。学校からの情報発信については、今後も学校だよりやホームページを中心に行っていきたい。

10 地域との融合 児童：地域やボランティアの方と話をしたりを聞いたりしている



【考察】 これまで行われていた地域との交流を見合わせたものが多く、昨年度より「4」「3」の数値が減少している。感染症対策を取りながらできることを行っていく。